貸借対照 2023年 3月 31日 現在

松江不動産株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
預金	11, 898	短期借入金	1, 361, 000
前払費用	409	未払費用	704
未収金	14, 037	未払法人税等	7, 796
未収収益	15	前受収益	8, 152
仮払金	2	預り金	244
その他資産	21	賞与引当金	624
流動資産合計	26, 384	流動負債合計	1, 378, 522
【固定資産】		【固定負債】	
(有形固定資産)		預り金	136, 701
土地	1, 104, 830	退職給付引当金	140
建物	827, 898	役員退職慰労引当金	5, 440
構築物	58, 360	固定負債合計	142, 281
器具備品	1, 237	負債合計	1, 520, 804
有形固定資産合計	1, 992, 327		
(無形固定資産)			
権利金	365	純資産の部	
無形固定資産合計	365	科目	金額
(投資その他の資産)		【株主資本】	
敷金・保証金	547	資本金	150, 000
繰延税金資産	107, 781	【利益剰余金】	
投資その他の資産合計	108, 328	利益準備金	15, 202
固定資産合計	2, 101, 021	(その他利益剰余金)	(441, 398)
		別途積立金	570, 000
		圧縮積立金	21, 080
		繰越利益剰余金	△149, 681
		利益剰余金合計	456, 601
		株主資本合計	606, 601
		純資産合計	606, 601
資産合計	2, 127, 405	負債純資産合計	2, 127, 405

^{*}当期純損失 217,226千円

個別注記表

会計期間 : 2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に対応する金

額を計上しております。

② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額

に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支払に備えるため、当期末における退職慰労金支払債

務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上

しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

発生主義によっております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引の内、契約額が300万円を超えるものはリース資産に計上し、300万円以下のものは通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税は税抜方式によっております。

(6) 不動産の減損処理実施について

広島ビルおよび広島パーキングタワーの建替に伴う取壊しの決定に伴い、 広島ビルおよび広島パーキングタワーの全資産をそれぞれ備忘価額1円 まで減損処理を実施して、減損損失397,181千円を計上しております。